

金井中だより

令和4年5月9日

第2号

校長 仙北屋正樹

火曜日の 言い方	英語	Tuesday (トゥズデー)	子どもの 言い方	Child(チャイルド)
	スペイン語	Martes (マルテス)		Nino(ニーニョ) 男の子 Nina(ニーニャ) 女の子

離任式を行いました。(懐かしいけど寂しい)

5月6日(金)5時間目に、昨年度で金井中を去られた先生方をお招きして、今年度の離任式を行いました。この日
来られた方々は、須賀久美子先生(数学・連合合唱部顧問)
・北村賢吾先生(保健体育・陸上部顧問)・福澤みゆき先生
(家庭科・家庭科部顧問)・池田克己さん(用務主事さん)
の4人、その他に前田裕太先生(社会・野球部顧問)
・佐久間綾花さんが本校を去られたのですが、お仕事の都合で
残念ながら参加はできませんでした。式は、コロナ感染が完全に
終息したとは言えないので、リモートでの式となりました。順番
にお一人ずつ挨拶をいただくのですが、その前にそれぞれの先生
にゆかりのある生徒から、贈る言葉と花束の贈呈がありました。



贈る言葉には、感謝の気持ちはもちろん、授業の中では見
せない先生方の優しい一面や、様々なエピソードが織り込まれて
いました。その後には、先生方からの挨拶です。どの方もメッセ
ージに感動されていたようで、思わずぼろっと涙がこぼれ出
たりするかなんなかお話をいただきました。(実は、みなさん校
長室で緊張するから話すのはいやだなと言っていました。唯一北
村先生だけは「大丈夫です」と言っていましたね。)メッセージや
花束が渡されるたびに、温かい拍手が廊下から聞こえてきたり
学校中がとってもよい雰囲気でした。参加された皆さんは、「少
ししか時間は経っていませんが、やはり懐かしいですね。」と
おっしゃっていました。その後は、学年で練習した合唱を聴か
せてあげたり、来られた先生に直接クラスをまわってもらい、
メッセージをいただいたりそれぞれの形でお別れの会を開いて
いました。放課後は、たくさんのお卒業生が来校して、お世
話になった離任する先生方と別れを惜しんでいました。誰も
が別れを経験しなければなりません、でも、新しい場所で次
の出会いが待っています。離任された先生方が、新しい場所
で活躍できることを祈りましょう、最後に、離任式に来られ
なかった前田裕太先生から皆さんにメッセージが届いているの
で紹介いたします。「3年生のみなさん、皆さんには、授業
やさまざまな行事で本当にお世話になりました。授業でのノリも
良く、授業をしていてとても楽しかったです。1年間、ともに
過ごしてくれて、本当に感謝しています。今年度は最上級で
すね。中学校生活も残り1年、学年の出会いを大切に思っ
て楽しんでほしいと思います。先生も、みなさんとの出
会いを大切にしながら、皆さんから学ばせてもらったことを
新たな環境に生かしていきます。皆さんのご活躍をずっと
応援しています。頑張ってください。(一部を抜粋)」 令和4年5月6日 前田裕太

都の学力向上を図るための調査を行います。

・5月から学年別で、東京都の学力向上を図るための調査を行います。これはテストではなく意識調査ですので、簡単な質問に答えてもらうものです。実施のために時間割の変更がありますのでご承知おき下さい。よろしくお願いたします。

1年生	6月13日(月)	1組(1時間目)	2組(2時間目)	3組(5時間目)
	6月15日(水)	4組(5時間目)		
2年生	5月30日(月)	1組(2時間目)	2組(1時間目)	
	5月31日(火)	3組(6時間目)	4組(1時間目)	
3年生	5月16日(月)	1組(1時間目)	2組(2時間目)	3組(3時間目)
		4組(4時間目)	5組(5時間目)	

令和4年度学校経営方針が決定！

1. 教育目標（私たちは以下のような生徒を育成していきます）
 - ・進んで学び、実践力のある生徒（自主性）
 - ・互いに敬愛し、思いやりのある生徒（敬愛）
 - ・心身ともに健康で、たくましい生徒（健康）
 2. 目指す教師像（私たちは、以下のような教師になるよう努力していきます）
 - ・生徒理解に努め、生徒の可能性を引き出し伸ばす教師
 - ・研修に励み、授業力の向上に努める教師
 - ・組織の一員であることを意識できる教師
 - ・服務規律を守り、保護者・地域から信頼される教師
 3. 目指す学校像（私たちは以下のような学校を作っていきます）
 - ・生徒にとって「学ぶ楽しさが実感できる学校」「明日も行きたいと思える学校」
 - ・保護者にとって「子ども成長が期待できる学校」「安心・安全な学校」
 - ・教職員にとって「充実感をもって働くことができる学校」
- 新型コロナウイルスとのつきあいは続くと思いますが、それに負けずにできることを最大限にやってみます。
- （学習指導）
- ・クロムブックを活用した教育活動を積極的に展開し、それを利用して生徒の積極性を引き出す活動を行っていきます。
 - ・生徒、保護者のみなさんがわかるように、評価の付け方について説明し、納得できる評価ができるように工夫していきます。
 - ・今年度も積極的に地域の皆様にご協力いただき、学校だけではできない多角的な授業を企画・実践していきます。
 - ・昨年度から始めている「SDG s（持続可能な開発目標）についての学習をさらに発展させていきます。
 - ・朝読書など、ICTだけでなく書物から知識を得ていく学習にも注目していきます。
 - ・放課後補習教室を開設し、基礎的な学習の復習などを行っていきます。
- （生活指導）
- ・生徒の様子をよく観察し、いじめなどの兆候が見えた場合はすぐに対処します。また、気になることがあった場合は、必ず保護者へご連絡します。
 - ・SNSなどのトラブルが起こらないように、「スマートフォン」などの使い方について生徒向けの講演会を行います。
 - ・道徳などを通して「いじめ」「他人への思いやり」などを育成する授業を行っていきます。
 - ・アンガーマネジメント教育を行い、他人との考え方の違いを認める教育や怒りとのつきあい方（コントロール）の学習を行っていきます。
 - ・生徒の悩みをいつでも聞けるような雰囲気を、教員一同で作りに上げていきます。
 - ・毎週火曜日と木曜日に、スクールカウンセラーが希望する生徒や保護者のみなさんの悩みなどを聞けるように対応していきます。
 - ・地震や風水害、不審者侵入などに対応できるように、月1回避難訓練を行います。
- （進路指導）
- ・生徒が将来社会出たときに、誰とでもコミュニケーションがとれるように、また、国際人として活躍できるように、3年間を系統立てたキャリア教育展開していきます。そのために、積極的に外部人材を登用していきます。
 - ・職業人の話を聞く会を1年生で実施し、働くことの意義について学ばせます。
 - ・2年生で5日間の職場体験を実施し、働くことの苦労や素晴らしさを学ばせます。
 - ・3年生は年間2回の進路説明会を開き、受験への不安を取り除けるようにします。また、先輩からの受験体験を聞く会を開き、受験への勉強法や心構えなどを教えていただくようにします。
- （小中連携）
- ☆コロナのために連携が途絶えていましたが、今年度は以下のことを行います。
 - ・7月に教員同士の小中交流会を開き、地域や小中連携について考えます。
 - ・9月に、金井小・大蔵小・藤の台小の6年生を招き、生徒会が学校の説明を行い、その後部活動体験会を行います。
 - ・金井小1年生と金井中3年生が、家庭科の授業の一環として保育実習を行います。
- ☆最後に☆
- ・ここに掲載した内容はほんの一部です。ホームページには、さらに詳しい内容を掲載しますのでご覧下さい。